

## 編集後記

このたび無事に「第 19 回岐阜大学技術報告集」が発行されましたことに心から安堵しております。今回から技術報告集の発行方法が大きく変わり、冊子の配布から WEB 公開となりました。WEB 上でのデータ公開の形は手に取る冊子がない分やや寂しさもありますが、プラスの面に目を向けると、閲覧数が印刷部数に律しない、全国どこからも閲覧可能、アーカイブ化によって検索される等、良い面も多くあります。今までよりも多くの方に読んでいただけるようになり、一人でも多くの方に本報告集が目にとまればと願っています。

今年度は『名古屋大学と岐阜大学の統合』が発表されました。統合により少子化への対応、大学の競争力向上の為運営の合理化、研究力の強化を図ることになります。大学組織の大きな変化が起こる中、われわれ技術職員の位置づけも変わることが予想されます。技術職員が大学の競争力の強化に貢献できるのは、それぞれの技術職員の専門分野をより一層活かすことであると思っております。

最後になりますが、ご多忙の中原稿をお寄せいただいた皆様に厚く御礼申し上げます。また、本技術報告集の発行にご尽力頂いた編集委員の皆様はこの場を借りてお礼申し上げます。特に WEB サイトを立ち上げにご尽力いただいた情報部上田様に重ねてお礼申し上げます。

編集委員長

古川真一